

広報

5

2014/May
No.110

しょうばら

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

桜観

高野町新市にある金秀寺のしだれ桜。

2 特集1

私たち、しょうばら花会議です

8 特集2

平成26年度予算

14 東城小学校校舎棟・東城学校給食
共同調理場が完成しました

16 庄原中学校の改築事業が完了しました

17 地域おこし協力隊員始動!

18 小・中学校一斉学力調査結果から

19 5月は消費者月間/母子保健だより

20 山地番の地番変更を行います

／安全・安心な毎日のために

21 健康広場 22 市政トピックス

24 カメラレポート 28 お知らせ



趣味の庭造りを観光資源に

shobara satoyama open garden



しよばら花会議には個人会員の29の事業者が「花と緑のまちづくりを応援する」賛助会員として加入し、活動をサポートしています。

個人から事業者へ 広がる花活動の輪

以降、公開する庭、期間を増やしながら回を重ね、これまで毎年春と秋計6回開催。昨年春は30庭が26日間公開し、過去最高の延べ3万5055人が訪れています。



自宅の庭を公開 さとやまオープンガーデン

個人の庭を一般公開する「庄原さとやまオープンガーデン」。「庭造りは趣味でしているだけで、本来人に見せるようなものではない。こんなもので本当に人が来るのか？」。そうした不安を抱えつつ平成23年春、11庭が4日間の公開をスタートさせました。これにすぐ反応したのが、各マスメディアでした。この取り組みは珍しいこともあり、多くのテレビや新聞で取り上げられました。市民をはじめ、市外の庄原市出身者などからも多くの反響があり、市外を中心に延べ2400人が来訪。この成功によって花会議メンバーは手応えをつかみ、当初の不安は大きな自信と喜びへと変わっていきましました。

社会福祉法人 相扶会 副園長 尾野義頭さん



老人ホームは文字通り「お年寄りの家」です。家で手入れされているお庭を登録させてもらったという気持ちです。120人の大家族のお庭と想像していただければと思います。市内からは少し遠いですが、ぜひお立ち寄りください。



光臺庭
約30m²の面積にさまざまな花木が咲いている。上から見ると、ある文字の形になっているので、ぜひ現地でご覧ください。



かんぼの郷庄原の庭
今秋のオープンガーデンに向けて準備中。

特集1

私たち、しよばら花会議です

— 花と緑のまちづくり仕掛け人 —

自然あふれる庄原市。道端から山すそを見渡すと、花の彩りに目を奪われます。花に囲まれるとみんな笑顔になります。庭先から花と緑のまちづくり。この小さな取り組みが、庄原市全体の取り組みへと広がっています。今月は、その仕掛け人である「しよばら花会議」の活動をご紹介します。



まちなか広場で庭園づくりするしよばら花会議の皆さん

息吹く花の活動 まちなかを花でいっぱい

全国的に広がっている「花いっぱい運動」。庄原市の中心地に位置する本町支部女性会も、花でまちを飾り景観の良いまちづくりを進めようと約20年前から「花いっぱい運動」に取り組んできました。4年前からは、常緑やまぼうしの鉢植えを街路樹の無い道路沿いに設置する「ミニ街路樹事業」にも取り組んでいます。景観の向上だけでなく、安心安全の地域づくりや青少年の健全育成などにもつながればとの願いも込め、長年続けてきました。7年前、同会の会長に就任した佐藤浩子さんは、同会の活動の幅を広げ、花によるまちづくりを女性会という小

それは小さな
まちづくり活動から
始まった——

「花好き」が集まった しよばら花会議誕生

その思いは、友人のお宅に訪れたときにより大きくなりました。「何気なく覗いた庭がとにかく素晴らしかったんです。これを独り占めにするのはずるい。そう思いました」。

その当時、ある雑誌で自宅の庭を公開するというオープンガーデンの記事が印象に残っていた佐藤さんは「庄原はこうした素材の宝庫。オープンガーデンができれば庄原市の魅力がもっと発信できるはず」と夢を膨らませました。〇〇さんの庭がいらいらという話を聞くと、すぐに足を運び自分の思いを伝えました。断られることもありましたが、「こんなことで、庄原のためになるなら」と賛同する人が少しずつ増えていきました。

そして、平成22年8月9日、花好きが集まった組織「しよばら花会議」が設立されました。

さとやまオープンガーデンのパンフレットを店内に置いて案内したり、オープンガーデンに訪れた人に無償でトイレを提供したりと、「一緒になってオープンガーデンを盛り上げていきます」。

その賛助会員の中から今春、オープンガーデンに参加したいと初めて手が上がりました。約120人の高齢者が暮らす老人ホームなどを運営する社会福祉法人相扶会（尾引町）が、施設内にある光臺（こうだい）庭を公開します。

「全市的に取り組みされている事業のお手伝いできればという思いがありました」と話すのは副園長の尾野義頭さん。もともと入居者の方のために約8年前に造られたこの庭は、土や花をいじることでリハビリにもなり、生きがいのある生活になればという思いがあったといいます。その庭を公開することで、より皆さんの生活にも張り

でき、楽しみも増えるのではないかと考え、今回申し込みました。入居者の本岡ユキエさんは「天気の良い日に20〜30分くらい花を見て歩きますが、とてもきれいにできてあって、本当に良いですよ」と笑顔を咲かせています。また、かんぼの郷庄原（新庄町）も、今秋開催予定のオープンガーデン参加に向けて準備を進めています。代表取締役社長の長谷部泰士さんは「しよばら花会議さんが行っているさとやまオープンガーデンは観光面での貢献が大きいく、企業や団体も一緒になって、庄原を花のまちとして売っていくことがとても大切だと思っています。花会議さんががんばっておられるので、それに連動する形で、当施設もロビーからも望める庭を整備しました。お客さまからも評判がよく、秋のオープンガーデンに向けてしっかり準備していきたいと思っております」と意気込みを語っています。

楽しさ・作る喜びを伝える

shobara satoyama learning ground



まちなかを元気にする仕掛け

shobara satoyama machinaka foot pass



学校・地域に増える花好き 出張寄せ植え講習会

身近な玄関先から「花の緑のまじりくり」を目標に活動を進めるしようばら花会議では、気軽に飾ってもらえるハンギングバスケットやコンテナガーデンの作り方を知ってもらおうと、講師を派遣しガーデニングの楽しさを伝える活動にも取り組んでいます。

しようばら花会議副理事長で、国営備北丘陵公園で植栽を担当している齋木義伸さんが講師となり、市内の小中学校や各自治振興区などに出向いて講習を行っています。

昨年は延べ11自治振興区と12の小中学校で、500人あまりが受講。分かりやすく丁寧な教え方で、受講者からも好評です。

「花づくりによる人づくり」を掲げ



西城自治振興区の花講座「花くらぶ」の様子



高野小学校での寄せ植え講習の様子

取り組んでいる西城自治振興区は昨年、しようばら花会議の講師派遣を受け、5回連続の花講座を実施しました。

事務局長の田村琴巳さんは「講習会は好評でしたので、今年は各地域へ出向いて花講座を開催したいと思っています。その際には、しようばら花会議さんの力をぜひお借りしたいですね」と期待を寄せています。

また、講習を受けた庄原小学校や東城小学校の児童からは「すごく分かりやすく上手に寄せ植えができた」「寄せ植えは初めてだったけど楽しかった」「家で大切に育てます」といった手紙が寄せられるなど、花を身近に感じる子どもたちが着実に増えてきています。

来訪者を回避させる まちなかフットパス

今春新たな取り組みとして、庄原のまちなかを散策しながら、ゆつくりのんびり庭を巡る「まちなかフットパス」が実施されます。これは、まちなかにある6つの公開庭を巡る一つのルートを示して、そこを回避してもらおうというもので、まちなかにできるだけの時間、来訪者に滞在してもらおうというねらいがあります。

「庄原の中心部が（人が少なく）寂しいなど常々思っていました。年がら年中でなくても、年に1度くらいは元気になるところがあってもいい。オープンガーデンはそのきっかけになっていくと思うんです。だけどまだまだ何か

できることがあると思うんですよね。その一つがこの取り組みです」と佐藤さん。

期間中は来訪者に気持ちよく歩いてもらいたいと、ルート沿いの住民の方々に協力してもらい、ハンギング（壁に掛けた花のコンテナ）の飾り付けも行いました。「庄原赤十字病院の周辺は歩道もきれいに整備されたので、こうしたルートをもっと増やしていきたいですね」と思いは尽きません。



作製したハンギングを玄関先に飾り来訪者を迎えます。



ハンギング作りの様子。しようばら花会議会員とフットパスの沿線住民が集まってハンギング作り。皆さん終始笑顔で楽しみながら、思い思いの作品を作っていました。

子どもたちが誇れる 花のあふれるまちに



しようばら花会議副理事長 齋木義伸さん

私たちの活動の基本は、今まであったものを掘り起こして、皆さんに見ていただくということなんです。まずは皆さんが集まっていたいて、花づくりをしてみようこと。出張講習会に行く回数が増えれば、その分だけまちに花が増える」という思いを持ち続け活動を続けています。

子どもたちからの手紙は本当にうれしく、ありがたいですね。こうした活動を通じて、子どもたちにも庄原のいいところがこんなにあるよ、というのを伝えていくことも私たちの活動の目的でもあります。将来子どもたちに庄原市に住み続けてもらうために、庄原を好きになってもう少しのきっかけになればと思っています。



天野カツミさん (西本町)

花会議の活動に刺激を受けています

自宅の目の前にまちなか広場ができたおかげで、ここを訪ねてくる方が増えました。この場所に住み続けるなら、楽しく住みたいと思い、花会議の活動に参加しました。いつも楽しく活動されている花会議の皆さんから大きな刺激を受けています。





庄原さとやまオープンガーデン 5/10sat - 6/8sun sat & sun ONLY 10:00 ~ 16:00

しょうばら花会議が主催する「庄原さとやまオープンガーデン2014春」が、5月10日から6月8日までの土・日曜日、10日間のスケジュールで一般公開されます。

公開庭園は、昨年春の30庭から34庭(プレオープン含む)に増えています。それぞれの庭によって公開日が異なりますので、ご注意ください。

●サポーター募集中

しょうばら花会議の活動を支える「サポーター」を募集中です。入会者にはサポーターカードが発行されます。このカードを提示することで、賛助会員が提供する特典などが受けられます。入会には500円が必要です。



オープンガーデン、サポーター制度についての詳細は、しょうばら花会議ホームページ (<http://shobaraflower.blogspot.jp/>) をご覧になるか、庄原市観光協会 (☎ 0824-75-0173) へお問い合わせください。



ガイドマップを手に 公開庭を巡ろう

オープンガーデンを巡る際には公式ガイドマップをご利用ください。ガイドマップは、市内11カ所のお店(インフォメーション)で配布しています。

庄原市ふるさと大使 石原和幸 さん

庄原市に思いを寄せて——



いしはら かずゆき

1958年長崎市生まれ。22歳で生け花の本流「池坊」に入門して以来、花と緑に魅了され路上販売から店舗、そして庭造りを展開。苔を使った庭で独自の世界観が国際ガーデニングショーの最高峰である「英国チェルシーフラワーショー」で高く評価され、2006年から異部門で史上初の3年連続金メダルを受賞。2012年には「さとやま」、2013年には「床の間」をテーマに出展し、2年連続で最高の名誉である金メダルとベストガーデンを受賞。国内外から高い評価を受けている。2012年から庄原市ふるさと大使。

庄原は世界一の里山の風景

庄原でオープンガーデンが始まり、たくさんの方に来てください。日本に誇れる地域だと思いませんか。またお邪魔させていただきます。

僕が初めて庄原に訪問させていただいたときに思ったのが、まず懐かしさでした。僕の両親は専業酪農の農家で、そのときの風景が忘れられなくて、そのときの元気が、また懐かしさでしつこい。僕が初めて庄原に訪問させていただいたときに思ったのが、まず懐かしさでした。僕の両親は専業酪農の農家で、そのときの風景が忘れられなくて、そのときの元気が、また懐かしさでしつこい。僕が初めて庄原に訪問させていただいたときに思ったのが、まず懐かしさでした。僕の両親は専業酪農の農家で、そのときの風景が忘れられなくて、そのときの元気が、また懐かしさでしつこい。



国営備北丘陵公園での植栽ボランティアの様子



結びつき・つながりあい

connect, ties shobara satoyama



花と花でつながる人 新たな連携が生んだ副産物

毎月1回、国営備北丘陵公園で景観ボランティアを行っている、しょうばら花会議。花でつながった縁で、公園内にある花壇の手入れ、植栽を行いながらガーデニング講習を行っています。公園側はボランティアで花の手入れがしてもらえ、しょうばら花会議側は、無料でガーデニング講習が受けられるという、双方にとってメリットがあります。

こうした連携は、世界的ガーデナーの石原和幸さんがプロデュースする庭造りや昨年開催された庄原さとやまガーデンフェスティバルの開催などにも生かされています。そして、連携先は、花のまちづくりを進めている他の市町・団体へと広がりを見せています。

単に観光客を増やしたいわけじゃないんです ここに住むみんなが元気になればいいんです

しょうばら花会議 理事長
佐藤 浩子 さん

とにかく、まちが元気になること。それしか頭にありませんでした。

点と点をつないだ花によるネットワークが「しょうばら花会議」です。ただ組織化をするだけではダメだと思い、オープンガーデンの開催をひとつの目標に掲げて取り組んだことが、ここまでやって来られたポイントだったように思います。

オープンガーデンをして本当に良かったと思うのが、会員の人々が心から楽しんでくれていることです。まちの人たちが面白そうに、楽しげにしていれば、自然に人がやって来るんです。そうでないと続きませんし、自分を犠牲にしてまでできませんからね。楽しんだ延長に、少しでも人が来てくれれば、という思いなんです。

寄せ植え講習会を実施した児童の皆さん

から「寄せ植えして花が好きになった」「僕が20歳になったらしょうばら花会議に入って庄原を花いっぱいになりたい」という手紙をいただいたときに、うれしい気持ちと同時に、花の持つ“力”というものを実感しました。

庄原の観光を牽引している国営備北丘陵公園と市民との距離が遠い気がしていましたので、私たちが連携することでそのパイプ役に少しはなれたのかなと感じています。

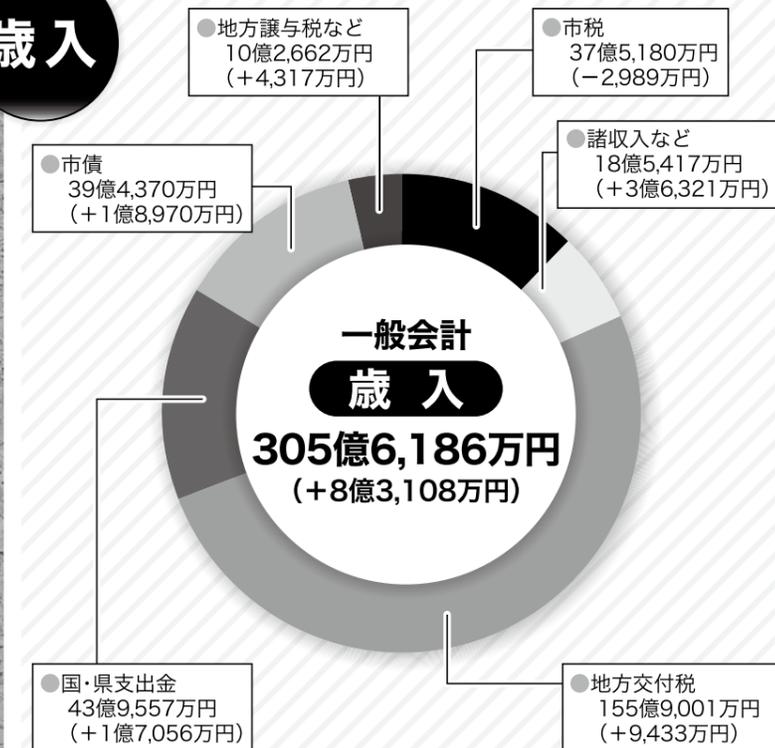
これからの取り組みは、まだつながっていない皆さんと一つでも連携し、つながり合うことが必要だと思っています。

皆さんも、私たちと一緒に楽しみながら花と緑のまちづくりを進めていきましょう。



一般会計の歳入と歳出

歳入



市税は、景気の回復による設備投資の増加が見込まれ、固定資産税が増加するものの市民税が減収する見込みで減額となりました。

国・県支出金は庄原小学校の改築事業が本格化することや、消費税の税率引き上げに対応するための臨時福祉給付金などがあるため増額となりました。

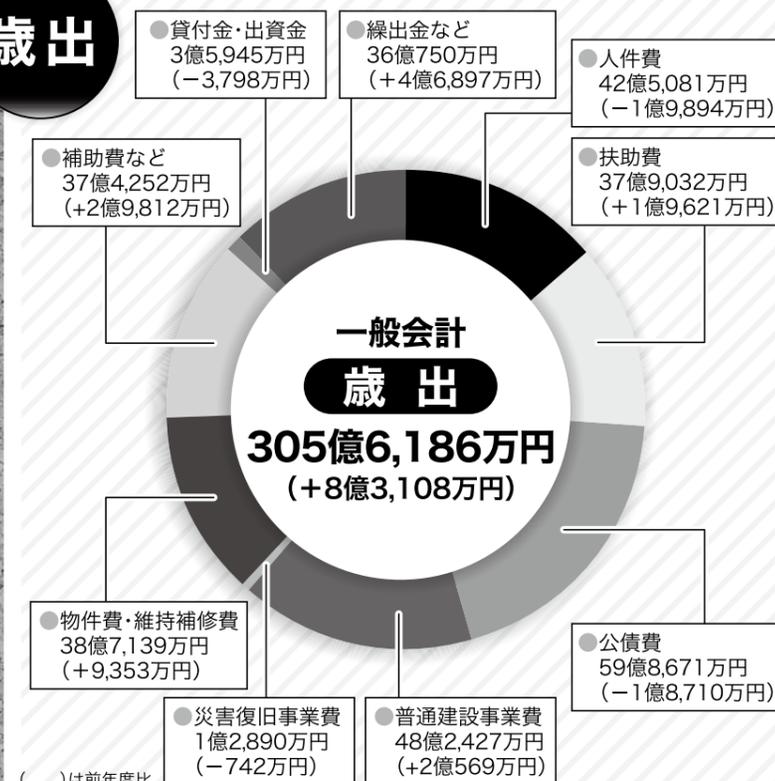
諸収入などは、主に「庄原いちばん基本計画」に基づく事業を実施するため新しく設けた基金(※6ページ参照)からの繰入金により増額となっています。

【用語説明】

- 地方交付税
所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が自治体へ交付します。
- 市債
公共施設整備などのための借入金です。主に建設事業のためです。
- 諸収入など
保育料、市営住宅使用料、貸付金の返還金、貯金に当たる基金からの繰入金などです。

()は前年度比

歳出



扶助費や補助費は、救急医療体制の整備や入学祝金など、「庄原いちばん基本計画」に基づく事業費が増えたため、増額となっています。

普通建設事業費は、新設改良する道路が増えること、超高速情報通信網の整備を進めていくことから増額となっています。

公債費(借入金の返済額)は、公債費負担適正化計画どおりに計画的な借入に努めてきたことから減少しました。

【用語説明】

- 扶助費
生活保護、児童手当や高齢者・乳幼児の医療費などです。
- 普通建設事業費
道路、学校、各種公共施設の建設費などです。
- 物件費
賃金、旅費、消耗品費、通信運搬費などです。
- 補助費
各種団体などへの補助金、負担金です。

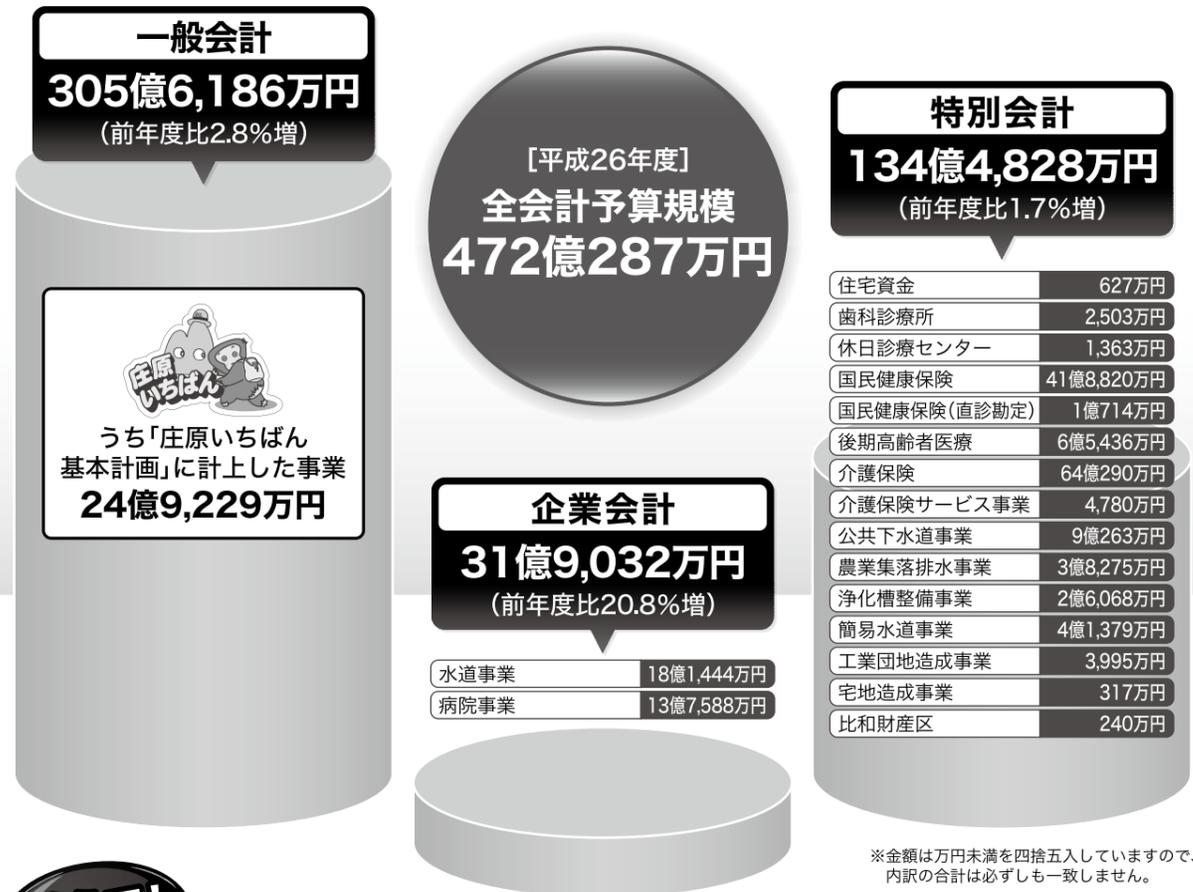
()は前年度比

【特集2】平成26年度予算

「庄原がいちばん」と実感できる「ふるさとの実現」

財政課財政係 ☎0824-73-1129

庄原市の1年間のお金の使い方をまとめた平成26年度予算が決定しました。限られた財源を効率的・効果的に活用し、市民の皆さんが安心して暮らすことができるよう、「庄原いちばん基本計画」に掲載した施策や事業を優先的に計上しました。過疎対策事業債を活用して新たな基金(貯金)を設けるなど、新たな財源の確保に努め、市民生活に直結した事業を着実に実施していきます。

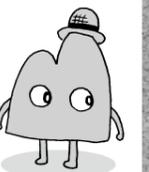


※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。



Q. なぜ市の会計は細かく分かれているの？

A. 「一般会計」というのは、福祉・教育・道路の整備など、市が行う基本的な施策を行うためのお財布(会計)で、市税や地方交付税などを主な財源にしているんだよ。国民健康保険や介護保険など、特定の収入を財源にして事業を行う場合は、「特別会計」として、それぞれ別のお財布を作ることが条例で定められているんだ。また、水道事業や病院事業など、独立採算制を原則にした企業的な性格の強い事業を行う場合には、「企業会計」として独立したお財布を作っているよ。



自然との共生で暮らしが輝くまち

環境・基盤・定住

超高速情報通信網の整備

3億2,000万円

市内全域に光ケーブルを整備するため、運営する事業者へ補助金を交付し、市民の利便性の向上や企業の経済活動の促進を図ります。本年度は、住民告知システムの施設の整備を行います。

庄原駅周辺土地区画整理事業

2億3,083万円

庄原市の玄関口であるJR備後庄原駅周辺地区を、安全でにぎわいある場所にするため、駅前広場や幹線道路の整備を行います。

道路橋梁の整備・維持

15億5,673万円

国の補助金や市債を活用して、幅の狭い市道の改良や老朽化した橋の修繕・架け替えを行い、地域住民の利便性・安全性の向上をめざします。

新庄原市斎場の整備

2,610万円

建築後38年が経過し、老朽化が著しい庄原市斎場を、斎場再編計画に基づき、新しい庄原市斎場として整備します。今年度は、用地測量や設計業務を行います。

主な庄原いちばんづくり事業

- 道路新設改良事業(庄原小学校線) 5,650万円
- 備北地区消防組合負担金 1億7,146万円



心と体の健康づくりで命が輝くまち

保健・福祉・医療

公的病院への支援

1億1,494万円

庄原赤十字病院の救急医療体制を確保するとともに、産科の早期再開をめざして医療機器の整備などに対し補助を行います。

臨時福祉給付金の支給

1億4,603万円

消費税率の引き上げの影響を緩和するため、「臨時福祉給付金」を給付し、所得の低い方の負担軽減に努めます。

子育て支援の充実

1億602万円

出産祝金の支給や、事業所内に託児所を設置する事業者へ補助金を交付するなどして、子育てを支援します。

また、消費税の税率引き上げの影響を緩和するため、「子育て世帯臨時特例給付金」を給付し、子育て家庭の負担軽減に努めます。

高齢者の見守り事業

102万円

高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続けることができるよう、業務で世帯を訪問する民間事業所と連携し、高齢者に異変などがあった場合に適切な対応が行えるような仕組みをつくります。

主な庄原いちばんづくり事業

- 乳幼児などの医療費助成を 中学校3年生まで拡大 7,911万円
- 保育料の軽減(第3子以降無料化) 3,858万円
- 高保育所・西城保育所改築 609万円
- 敬老祝金の支給 124万円
- 口和歯科診療所・高野診療所の 医療機器整備 447万円

本年度の主な施策

庄原市の基本政策である「長期総合計画」の項目ごとにご紹介します。

協働の力で笑顔が輝くまち

自治・協働

自治振興センターの整備

3,153万円

老朽化が進み、修繕が必要になった自治振興センターの整備を行い、自治振興区の地域づくり活動の拠点としての充実を図ります。

本年度は、西城自治振興センターの外壁塗装や、総領自治振興センターの空調工事など、5施設の整備を行います。

DV対策

303万円

DV被害者への支援を行うため、女性相談員を設置するなど、相談体制の充実を図ります。

また、講演会など、DVの防止・予防のための啓発活動を行います。

地域おこし協力隊の推進

1,798万円

まちづくりに対する意欲を持つ人材を「地域おこし協力隊」として地域外から受け入れ、地域の新しい力として、住民と一緒に活動してもらうことで地域の活性化を図ります。

本年度は、特産品の開発や定住促進事業などで「地域おこし協力隊」を活用します。



さとやま資源の活用で地域が輝くまち

産業・交流

ブランド名「比婆牛」の推進

2,073万円

これまでの和牛振興対策事業を見直し、伝統ある「比婆牛」のブランド化に向けた取り組みを重点的に支援します。ブランド化推進のためのPR活動や、比婆牛の血統を受け継ぐ牛を導入した農家などに対して支援を行い、産地の拡大を図ります。

地域経済の活性化

4,056万円

庄原商工会議所・備北商工会・東城町商工会が発行する7%のプレミアム付商品券に対して補助を行い、地域内での消費を促進し、商業の振興を図ります。

有害鳥獣防除対策

4,879万円

イノシシやカラスなど、鳥獣による農林水産物などに対する被害を防止するため、防除柵や箱わなを設置した地域に補助金を交付します。

また、有害鳥獣捕獲実施隊などによる捕獲活動を実施します。

庄原市の逸品づくり

1,124万円

高野地域で実施している「高野の逸品100プロジェクト事業」をモデルに、農林水産加工品づくりを市内全域に広げられるよう、専門家のノウハウを学びながら、行政と商工会議所・商工会、特産品販売拠点施設などが連携して人材育成などを行います。

主な庄原いちばんづくり事業

- 地域材の利用促進事業 400万円
- がんばる農業支援事業 800万円
- 家畜飼養施設増改築などへの補助 433万円
- 超高速情報通信網の整備 3億2,000万円



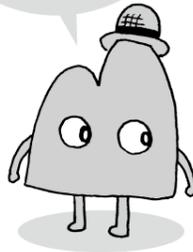
新たな基金を創設しました

基金とは、市の貯金のようなものです。

本年度、主に「庄原いちばんづくり基本計画」に計上した各事業を着実に実施し、市民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりをめざすため、過疎対策事業債を活用して、新しく「庄原市過疎地域自立促進基金」を創設しました。

過疎対策事業債は市の借金ですが、その返済額の70%は、地方交付税として国から市へ交付されます。また、基金の目的に沿った事業であれば次年度以降にわたって柔軟に使用できることから、今後、人口の減少による税収の減少や、地方交付税の減少が見込まれる中でも有利な財源として基金を積み立て、計画的な事業の実施に活用していきます。

基金の財源は借金だけど、70%が地方交付税としてもらえるので、一般財源(市税など)を使うより有利なんだよ。



基金で実施する事業(例)

- 乳幼児などへの医療費の助成
- 若者の就職・起業への支援
- 庄原市の逸品づくり事業

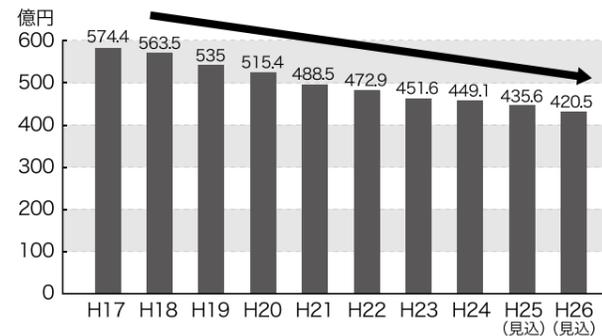
庄原市の市債残高は?

グラフは各年度末の一般会計の市債残高を表しています。平成25年度以降は見込みです。

平成25年度末の市債残高の見込みは435.6億円となっています。平成17年度末の574.4億円から比べると138.8億円の減少になる見込みです。

これは、各年度の借入額が返済額より少なくなるよう、計画的な取り組みを行っているためです。

《市債残高の推移(一般会計)》



教えて! ヒバゴン

Q. なぜ借金(市債の発行)をして事業をするの?

A. 道路や学校などの公共施設を建設するには、たくさんの費用がかかるんじゃ。このような施設は長〜い間、使い続けることになるけん、建設した年の市民だけが一度に大きな負担をするのは不公平よのう。じゃけん、市債の借入れをして、今、市へ税金を納めている年代の人だけじゃなく、将来の世代の人にも公平に負担(返済)をしてもらうんじゃ。

Q. 26年度は市債を発行してどんな事業をするの?

A. 市債の発行ができるんは、主に建設事業(公共施設の整備や災害復旧など)なんじゃ。

- 本年度は、
- 庄原小学校改築事業(6億1,220万円)
- 超高速情報通信網整備事業(1億6,120万円)
- 庄原駅周辺土地区画改良事業(7,600万円)
- 口和堆肥センターの長寿命化事業(2,580万円) ※金額は市債発行額

などの事業を、市債を発行して行っていくことにしとる。

過疎対策事業債や合併特例債など、返済額の一部が国から地方交付税として交付される有利な市債を発行したり、公債費負担適正化計画に基づいて計画的に発行したりすることで、財政の健全化に努めていくんじゃ。



ふるさとを愛する心で人が輝くまち

教育・文化

小学校施設の整備

8億8,482万円

子どもたちが学びやすい教育環境をつくるため、各小学校の校舎・屋内運動場などを整備します。本年度は、庄原小学校の改築、美古登小学校トイレの改修、東城小学校の外構の整備などを行います。

図書館司書の配置

780万円

児童生徒の読書活動の推進を図るため、図書館司書を配置し、各学校に出向いて読み聞かせ活動や本の紹介を行います。

庄原市民会館の整備

3,242万円

庄原市民会館にエレベーターを設置し、高齢の方や障害をお持ちの方にも利用しやすい施設に改修します。

重点戦略プロジェクト

転入定住者への支援

2,280万円

転入定住者(I・Uターン者)の起業への支援や、住宅の取得・改築の費用に対する助成を行い、定住の促進を図ります。

こだわり米産地育成事業

600万円

消費者が求める安全・安心なこだわり米の生産を広げ、庄原産米のブランド化を進めるため、こだわり米を栽培する地域に対して、広告宣伝や機械・施設の整備に必要な経費を助成します。

地産地消の推進

127万円

庄原産の農産物や特産品のPRを目的に、ひろしまフードフェスティバルやひろしま夢プラザなどへの出展を行い、販路の拡大を図ります。

特別支援教育の充実

471万円

各学校と連携し、児童生徒の障害の状況や必要性に応じて特別支援教育支援員の配置を行います。専門家による巡回相談事業を継続的に実施し、個々のニーズに合わせた支援体制の充実を図ります。

主な庄原いちばんづくり事業

- 私立幼稚園への補助 624万円
- 入学祝金の支給 1,534万円



庄原市観光振興総合事業

3,206万円

庄原市観光協会に市内全域の観光事業を委託し、さまざまな取り組みを実施することで、市民が主役の「儲ける観光」の仕組みをつくります。本年度は、地域が自分たちの持つ観光資源を生かして観光客を受け入れる「着地型観光」の推進や、ニュースペーパーの作成に取り組みます。

主な庄原いちばんづくり事業

- 自治振興区定住促進活動支援 200万円
- 若者就職奨励事業 1,500万円
- 新規就農者総合支援事業 1,347万円
- 木の駅プロジェクト事業 180万円



真新しい普通教室での授業風景



東城小学校校舎棟 東城学校給食 共同調理場が

完成しました

東城教育室教育係 ☎08477-2-5221

A school building and the joint kitchen were completed

造り平屋建て、延床面積約575平方メートルで、衛生的な最新の調理設備を備えた調理室や洗浄室、下処理室など作業ごとに区分され、おいしく安全な給食を子どもたちに提供します。

また、通路からは児童が調理作業を見学でき、食育環境にも配慮しています。

平成23年度に着手した東城小学校の改築事業は、今後、仮設校舎を撤去したのち、グラウンド整備（暗渠排水）、遊具の設置、屋内運動場倉庫建築などの工事が行われ、本年度中に完成する予定です。

■安全安心な給食を提供

東城小学校給食共同調理場は、鉄骨造り平屋建て、延床面積約575平方メートルで、最新の調理設備を備えた調理室や洗浄室、下処理室など作業ごとに区分され、おいしく安全な給食を子どもたちに提供します。

また、エレベーターや多機能トイレを設置するなどバリアフリーに配慮し、ペレットボイラーによる床暖房や太陽光発電システムなど、省エネルギー技術を導入した教育環境を整備しています。

■木の香りいっぱいの新校舎

新校舎は木造2階建て、延床面積約5188平方メートルで、普通教室のほか特別活動室や図書室など普段児童が生活する教室や、新校舎棟の北側にある特別教室棟もあり、日々児童の元気な声が響いています。

児童玄関であるコミュニティゲートから校舎に入ると、地元産材で建築された校舎からは木の香りが漂い、ぬくもりのある空間をかもし出しています。

東城小学校の校舎棟の改築工事が2月末に完了し、4月から児童は新校舎での生活をスタートさせました。新学期が始まる前に机やイスなどを仮設校舎から新校舎の教室へ移動。4月7日の入学式には、新入生48人を迎えました。

東城小学校の校舎棟には、東城学校給食共同調理場も完成し、東城地域4つの小学校の給食調理と配送が始まりました。

新校舎で地域に誇れる 学校教育を目指します



東城小学校 校長
山本 雅照 さん

児童をはじめ保護者、地域の方が待ち望んでいた校舎が完成し、本年度から新校舎での学習がスタートしました。旧校舎は、東城町福代出身の初木順作翁の寄付によって「地震にも火事にもびくともせぬ校舎の中で、びくともしない東城の子が育つように」との思いで建てられた校舎でしたが、耐震構造上の問題から68年の歴史にピリオドをうち、このたび庄原市をはじめ、関係者の皆さまのご尽力により、新しく生まれ変わりました。

この新校舎で心新たに健やかな子どもの育成を図り、地域に誇れる学校にしていきたいと考えています。

明るく温かみあふれる 自慢の校舎



東城小学校 児童会長(6年)
津田 健人 くん

新校舎に足を踏み入ると、木の香りがしてとてもうれしくなります。ぼくたちは今、この新校舎で、気持ちよく勉強をしたり、運動をしたり、元気よく遊んだりしています。4月になって新しい気持ちや目標をもって一歩踏み出すことができたのは、この校舎を建ててくださった皆さまのおかげです。

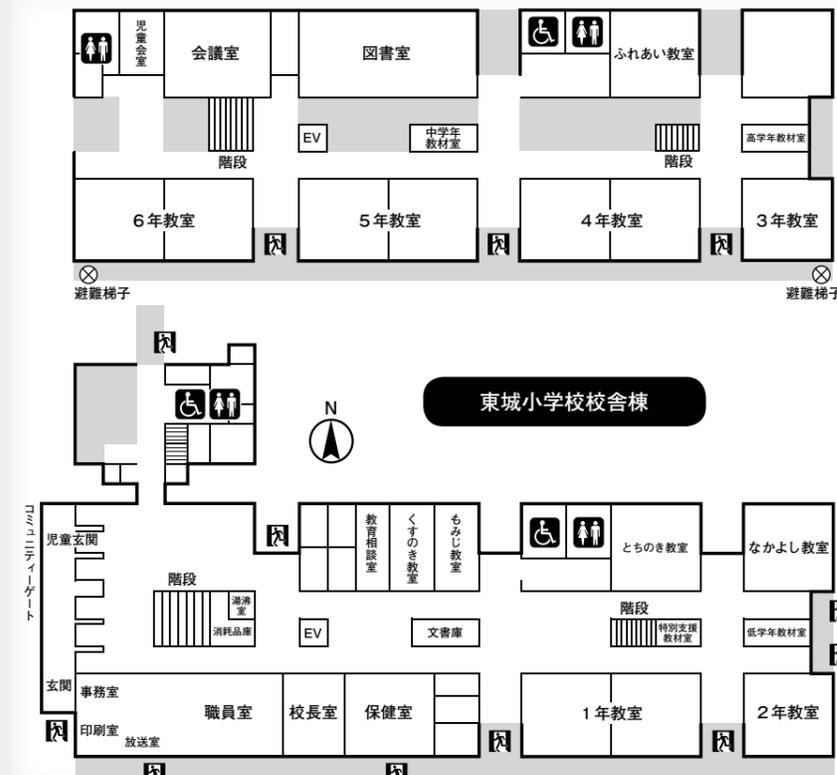
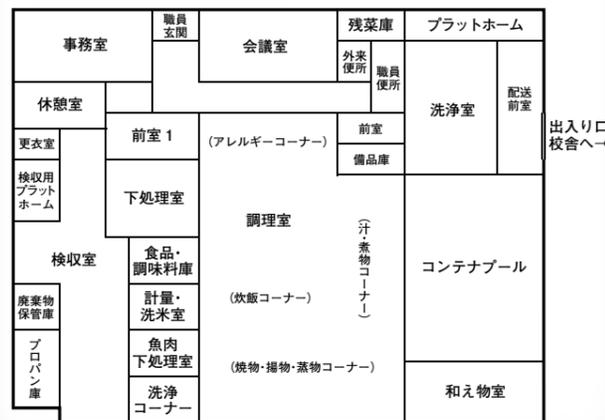
50年先、100年先も東城小学校の子どもたちの自慢の校舎になるように、大切に使っていきます。



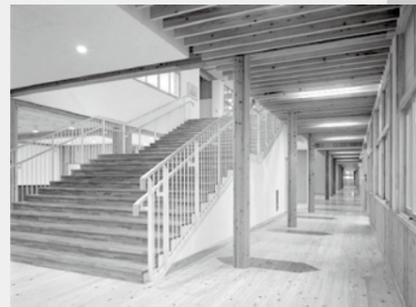
調理室

コミュニティゲート

東城学校給食共同調理場



2階 バルコニー



1階 階段・廊下

地域おこし協力隊員 始動

自治定住課定住推進係 ☎0824-73-1257



市は4月1日、庄原市地域おこし協力隊員として5人を任命しました。

活動期間は1年（最長3年まで更新）で、5人はそれぞれの活動に従事しながら、地域の活性化に取り組んでいきます。

木山耕三市長は一人一人に委嘱状を手渡し、「早く地域に溶け込んでいただき、個々のスキルを十分発揮され、まちづくり、地域づくりにがんばってください」と期待を込めました。

市は、市外から人材を積極的に誘致し、市内各地域の活性化促進に取り組むため、総務省の支援制度を活用した「庄原市地域おこし協力隊員」を平成24年から導入。これまで2人が地域で活躍し、いずれも定住に結びついています。

隊員はこれから地域に出向いて活動します。不慣れた地域での活動となりますので、地域の皆さんのバックアップをお願いします。

5人の隊員が庄原市に結集



たかばやし・なおき
高林直樹さん
TAKABAYASHI

前住所：東京都日野市
配置部署：自治定住課
活動内容：地域連携の仕組みづくりと定住促進活動

庄原市は古くから交通の要所でもあります。幼少の頃にももらった甘納豆のおいしさが今も印象に残っていて、憧れの土地でもありました。とても自然豊かで魅力的なまちなので、多くの方にそれを知っていただきたいですね。市民の皆さんと早く顔見知りになり、力添えていきたいと思っています。



さかた・ただのり
坂田忠則さん
SAKATA

前住所：広島市東区
配置部署：商工観光課
活動内容：都市部からの着地型観光の推進

38年間、旅行業界で働いてきましたが、最後はふるさとである庄原市のために力になりたいと思っています。外から見た庄原市は施設面など充実していますが、発信力が弱いためあまり知られていません。これまでの経験を庄原で生かして、全国に庄原市を売り込んでいきたいです。



もりおか・あい
森岡愛さん
MORIOKA

前住所：岡山県浅口市郡里庄町
配置部署：西城支所総務室
活動内容：特産品開発・販売促進活動

2年前にインターシップ制度を利用して、西城自治振興センターで2週間ほど地域活動にかかわらせていただき、そのときの経験がとても刺激的で、これを自分の仕事にしたいと考えるようになりました。大学で学んだデザインのスキルを特産品開発などに生かしていきたいです。



かどの・あつき
門野淳記さん
KADONO

前住所：広島市安佐北区
配置部署：東城支所産業振興室
活動内容：木の駅プロジェクトの推進

東城という地域を知るために、自分の足で歩き回り、多くの人に自分のことを知ってもらい、市民の皆さんと顔の見える関係をつくりたいと思います。木の駅プロジェクトは、山のプロではない自分だから気づく視点や考え方を大事にして、しっかりと形にしていきたいです。



やすのぶ・さゆり
安 信小百合さん
YASUNOBU

前住所：広島市東区
配置部署：総領支所総務室
活動内容：定住促進活動

曾祖母が三次市に住んでいた縁で、庄原にも何度か訪れたことがあり身近に感じていました。誰とでもすぐにフレンドリーになれる性格なので、地域の方とコミュニケーションを深めながら地域に溶け込んでいきたいです。魅力ある地域情報を発信し、若者の定住につなげていければと思います。

庄原中学校の改築事業が完了しました

reconstruction work completion of Shobara Junior High School

教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186



登校道や進入路もこれまでの急勾配を解消し、緩やかでゆとりのある登下校が可能に

新しい正門から見た校舎

■事業着手から4年で完了
昨年6月から工事が進められていた庄原中学校の敷地整備第3期工事（登校道・駐車場・グラウンド残り・照明施設）が3月末で完了し、平成22年度の基本設計から4年間に及んだ庄原中学校改築事業が、教職員・生徒・保護者・地域など多くの方々のご理解ご協力の中、事故もなく無事終了しました。
工事期間中は、大変ご不便をおかけしましたが、耐震化も完了、全面生まれ変わり整った教育環境で新たな年度がスタートしました。
庄原市の未来を担う生徒たちが健やかに、そしてのびのびと育っていくことを期待します。

■主な施設の詳細

- 【校舎】
 - 鉄筋コンクリート2階建て
 - 延べ床面積 約6751㎡
- 【特別教室棟】
 - 木造平屋建て
 - 延床面積 約698㎡
- 【屋内運動場・武道場】
 - 鉄筋コンクリート（一部鉄骨）平屋建て
 - 延床面積 約1964㎡
- 【グラウンド・照明】
 - 面積 約1万7578㎡

●庄原中学校改築事業の主な工事経過

- 平成22年度 基本設計、地質調査、実施設計、校舎建築（一部）
- 平成23年度 校舎建築、敷地整備1期
- 平成24年度 屋内運動場・武道場・部室棟建築、関連外構工事、旧校舎棟解体撤去、敷地整備2期（グラウンド・テニスコート）
- 平成25年度 旧屋内運動場・武道場解体撤去、敷地整備3期（登校道・駐車場・グラウンド残り・照明施設）

●平成22～25年度工事関連総事業費

約32億6千万円

- ・照明施設 7基52灯
- 【テニスコート】
 - ・砂入り人工芝4面+壁打ち1面
 - ・面積 約3870㎡
- 【屋外部室棟】
 - ・鉄筋コンクリート平屋建て
 - ・延床面積 約179㎡
- 【その他】
 - ・駐車場 154台
 - ・駐輪場 156台

新教育長が就任



まきはらあきと
牧原明人 教育長

辰川五朗前教育長の退任に伴い、後任として牧原明人氏が教育長に就任しました。

牧原氏は3月24日の市議会定例会で教育委員の任命同意を受け、4月1日の教育委員会議で教育長に選任されました。
牧原教育長の任期は、4月1日から平成29年4月28日までです。

略歴

- 昭和29年3月21日生まれ
- S51年3月 島根大学教育学部卒業
- S51年4月 佐伯郡吉和村立吉和小学校 教諭
- S60年4月 庄原市立庄原小学校教諭
- H3年4月 庄原市教育委員会学校教育部 専門員
- H6年4月 三次教育事務所学校教育課 管理主事
- H15年4月 広島県教育委員会教職員課 人事管理監
- H19年4月 広島県教育委員会指導第一課 課長
- H21年4月 広島県教育委員会委員
- H22年4月 広島県立教育センター所長（兼）広島県教育委員会委員

消費者庁が定めたこのテーマには、「高齢者など被害に遭うリスクの高い消費者を、地域の関係者が幅広く連携し、地域で見守る体制の拡充を推進したい」という思いが込められています。現在広島県内では、高齢者を狙った健康食品の送りつけ商法のトラブルが増えています。業者が「以前ご注文いただいた健康食品を代金引換で送ります」などと言い、強引に商品を送りつける手口もあるようです。必要のない商品はきっぱりと断りましょう。困ったことがあれば、消費生活センターへご相談ください。

平成26年度
消費者月間統一テーマ

「つながろう消費者
～安全・安心な暮らしのために～」

5月は
消費者月間
It is consumers month です



庄原市消費生活センターは、悪質消費生活センターは、悪質商法などの消費者トラブルに対応するため、法律に基づき、交渉方法の助言や、あつせんなどを行い、問題解決のための手助けをする機関です。日常生活での売買契約や取引に関するトラブル、商品の使用による事故、多重債務などに関することなど、消費生活に関する困りごとなどがありましたら、ご相談ください。

また、「悪質商法の手口と対処法」と題して、出前トークを行っています。消費者を守る法律の紹介や、悪質商法への対処の方法などを紹介していますので、お気軽にお申し込みください。

相談日
毎週月曜～金曜日
(祝日、年末年始を除く)
9時～16時(12時～13時休み)
ところ 市民生活課内

相談先
庄原市消費生活センター
0824-73-1228
市民生活課市民生活係
0824-73-1154

生活・学習習慣を確立し 学力の向上を図ります

～平成25年度庄原市小・中学校一斉学力調査結果から～

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184



市教育委員会は本年1月、市内小・中学校の全児童生徒を対象に一斉学力調査を行いました。この調査は、児童生徒に「基礎・基本の力」や「活用力」が定着しているかを把握し、各学校での授業改善や学習指導の充実を図ることを目的に毎年実施しているもので、今回、小学1～2年生は国語・算数の2教科、小学3～6年生は国語・社会・算数・理科の4教科、中学1～3年生は国語・社会・

●中学校

		1年	2年	3年
国語	庄原市	73.8	73.3	73.7
	全国	71.3	71.7	72.5
社会	庄原市	52.6	56.6	61.3
	全国	51.9	51.0	63.4
数学	庄原市	60.9	56.1	55.9
	全国	61.6	56.5	56.7
理科	庄原市	59.7	61.3	60.5
	全国	55.8	54.6	61.8
英語	庄原市	74.8	66.8	58.3
	全国	60.4	57.2	55.9

庄原市小・中学校
一斉学力調査結果
【全国平均正答率との比較】

平成26年1月9日～15日
全児童生徒が参加

●小学校

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	庄原市	81.7	81.4	70.1	70.5	70.6	78.6
	全国	79.7	83.7	69.0	69.1	69.1	78.7
社会	庄原市			64.7	79.7	65.8	66.2
	全国			65.6	73.5	63.8	62.6
算数	庄原市	87.2	74.0	72.8	69.6	67.9	70.0
	全国	82.5	76.2	77.4	67.6	67.2	66.9
理科	庄原市			70.2	68.3	78.2	68.6
	全国			70.1	66.9	71.6	65.3

数学・理科・英語の5教科の調査を行いました。全体的に、全国平均正答率と同程度か、または上回っていました。中学校では数学が全学年で全国平均正答率を下回っており、課題改善に向けた取り組みが必要です。各学校では、児童生徒一人一人の結果を全教職員で共有し、学校全体で改善計画を立て、課題の克服に向けた授業改善に取り組んでいます。

子どもたちの生活習慣や学習習慣を確立し、学力向上に向けた取り組みを進めるためには、学校だけでなく、家庭や地域の協力が欠かせません。それぞれの特性と役割を大切にしながら、引き続き連携を深めていく中で、庄原市全体で子どもたちの学力向上を図っていきたく考えています。

子どもたちの生活習慣や学習習慣を確立し、学力向上に向けた取り組みを進めるためには、学校だけでなく、家庭や地域の協力が欠かせません。それぞれの特性と役割を大切にしながら、引き続き連携を深めていく中で、庄原市全体で子どもたちの学力向上を図っていきたく考えています。

質問紙調査を実施

近年、「確かな学力」を身に付けるには、基本的な生活習慣や学習習慣が重要であるとの認識が高まっています。そして、そのための土台となる「自己肯定感」を高めて学習意欲の向上を図り、他者とのかわりを豊かにして「社会性」を養うことが求められています。

庄原市内で頑張っている子育てサークルをご紹介します

庄原地区の子育てサークル 「バルーン 輪食のつどい」

皆さん、庄原地域の子育てサークルをご存知でしょうか。「バルーン 輪食のつどい」は、40組あまりの親子が月1回定期的に集まり、子育てに関する情報交換をしながら、さまざまな交流活動を行っています。



バルーンでは現在メンバーを募集中。問い合わせはこちらまで。

【バルーンの申し込み・問い合わせ】
庄原子育て支援センター「庄原ひだまり広場」
☎0824-75-0222(平日9時～12時、13時～15時)

母子保健 だより

メンバーで役員の西谷美紀さんにお聞きしました。

Q. 活動内容を教えてください。

A. 定例行事として月に1度、「楽しくごはんを作って、輪になって食べよう」とみんなで調理して食事をしています。また、年2回のおでかけ(※昨年は5月にイチゴ狩り、8月に丘陵公園のじゃぶじゃぶ池)や、健康福祉まつりで掲示するパネルを作るなど、楽しみながら色々していますよ。

Q. バルーンに入ってみてどうですか？

A. 知り合いが増えたり、いろんな子育て情報が聞けたりして、育児・生活がしやすくなりました。毎月栄養士さんから、今まで知らなかったメニューや調理方法を教えてもらえ、子どもが食べられなかったものも食べられるようになりました。皆と一緒に食べるということも良いですね。参加出来るときに参加すればいいので、気軽に参加できるところも良いですよ。



山

地番の 地番変更を行います

広島法務局不動産登記部門
☎082・228・5741

広島県では明治以来、宅地などの耕地に1番から順に地番（耕地番）が付けられています。しかし、山林などの山間地にも同じように1番から順に地番（山地番）が付けられたため、同じ大字（地番区域）内の耕地と山地に同じ番地がある「重複地番」が多く存在しています。

このため、法務局が提供している登記情報提供制度（インターネットで不動産登記情報などが確認できる制度）や各種申請・届出のオンライン申請などのサービスを利用するとき、重複地番の存在を知らないことによる誤入力や、物件入力ができないなどのトラブルが発生しています。

○本年度地番変更を行う区域

東城地域（5地番区域）
東城町帝釈宇山、東城町帝釈始終、東城町帝釈末渡、東城町帝釈山中、東城町久代

○地番変更の方法

原則として山地番にそれぞれ「5000」を加える方法によって行います。



○地番の変更時期

6月中旬から順次地番区域ごとに変更する予定です。

○所有者には変更通知書を送付します

地番を変更後、法務局から登記簿に記載されている所有者あてに地番変更通知書を送付します。

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

自主防犯

を心がけましょう

「鍵」をしましょう

平成25年中に庄原市内で発生した全刑法犯認知件数は1677件で、そのうち108件（64%）が盗難被害でした。盗難被害のうち、自転車などの乗り物盗は16件、侵入盗は34件発生しています。自転車の盗難被害はほとんどが無施錠で、駐輪中に被害に遭っています。

鍵がかかっている自宅、会社事務所、自動車なども同様に盗難被害に遭う可能性が高くなります。どうすれば、少しでも盗難被害を防ぐことができるでしょうか。

例えば、自宅の窓に1カ所だけでなく、2カ所鍵をすれば、犯人に侵入されたり、盗難被害に遭ったりする可能性が低くなります。鍵をしていないものは盗まれる対象になります。「鍵をすること」は基本の「キ」です。ちよつとその場を離れる際でも必ず鍵をかけましょう。

貴重品は適切に管理しましょう

貴重品が入ったものを車内などに放置していませんか？大切なものを人目に付きやすい屋外などに置いていませんか？貴重品や大切なものは、自分で持ち歩いたり、鍵のかかる場所で保管したりするなど、適切に管理をしてください。

これも盗難被害を防止するためには必要です。

防犯カメラを設置しましょう

防犯カメラは設置をするだけで、犯罪などの被害を未然に防ぐ効果があります。また、実際に事件が発生した際には、その際の映像が証拠となり、犯人検挙に結びつく有力な武器となります。

地域の安全を確保するために、ぜひ各ご家庭、地域、企業などで防犯カメラの設置を検討してください。

「禁煙しよう」という気持ちになったAさんをご紹介します

「なぜタバコを吸いたくなつたのか？ ストレス。それに、かっこいいと思っていたから。職場では、タバコを吸うために外へ出るだけでも気分転換になつたし、実際にイライラも落ち着いた。

「禁煙した時の自分はどうか？」と行つても疲れない身体を手に入れている！タバコのせいだけでは考えていないけど人一倍疲れやすい。禁煙によって良質な睡眠と体力が少しでも回復すれば今よりも疲れにくい身体になるのではないかと。思い返せばタバコを吸い始めた頃から疲れやすい身体になつたよう気がする。疲れやすいと仕事もはかどらないし、どこかに出かけようという気にもならない。よし、禁煙しよう！



きっかけはどうであれ、理由はどうであれ、禁煙した時の自分、その周りにいる人たちの様子を想像してみてください。みんな笑顔で、イキイキとしていませんか？

健康広場

healthy column

想像してみてください タバコを吸っていない自分を… タバコを吸っていない 自分の周りの人たちを…



保健医療課 主任保健師
しげとよ ちゆか
繁藤千由香

タバコはやっぱからだに悪い

タバコの煙にはさまざまな有害物質が含まれています。依存性が強い「ニコチン」、発ガン物質を含む「タール」、動脈硬化を促進させ心臓病の危険性を高める「二酸化炭素ガス」。

ほかにも200種類以上。これらが、この煙を吸った人たちのからだをむしばみ、多くの重大な病気を引き起こします。

病気の原因の中で予防できるもの。それが「タバコ」

WHO（世界保健機構）では、タバコは「病気の原因の中で予防可能な最大で単一の原因」としています。病気の発症には、自然環境や遺伝、加齢、不慮の出来事など、予防が困難なものも多くあります。

しかし、喫煙者にとって目に見える効果が最も期待できる健康法。それが「禁煙」です。

禁煙の方法はいろいろあるけれど

禁煙するには次のような方法があります。

●禁煙外来で禁煙治療を受ける

禁煙の鍵は、禁煙した時の自分を想像すること

禁煙には、段階があります。

- ① 全く禁煙に関心を持っていない段階
- ② 関心はあるけど行動に踏み切れない段階
- ③ 準備している段階
- ④ 実行し始めて6カ月の段階
- ⑤ 実行し6カ月を経過して禁煙を継続している段階

どの段階の人にも共通する「禁煙の鍵」があります。それは、禁煙した時の自分を想像することです。

教育指導課

今年の新1年生は
小学校、中学校ともに293人
市内の各小・中学校で入学式

市内の小・中学校入学式が、4月7日に25校で、4月8日に1校で行われました。
8人が入学した永末小学校では、西口明夫校長が「学校は楽しく勉強するところ。あいつや返事が大きな声でできる永末小学校の子どもになってください。元気な1年生になってください。お兄さんお姉さんに教えて、早く学校に慣れましょう」と期待を込めて、新1年生にお祝いの言葉を贈りました。
また、在校生42人を代表して、6年



入学式の様子 (永末小学校)

平成26年度児童生徒数一覧表

平成26年4月1日現在 (単位:人)

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
庄原小学校	53	50	65	63	61	56	348
永末小学校	8	6	6	8	8	14	50
高小学校	8	10	7	7	8	9	49
峰田小学校	7	8	11	7	5	5	43
板橋小学校	35	33	27	26	26	17	164
東小学校	29	20	26	18	24	25	142
山内小学校	9	10	9	7	16	8	59
川北小学校	4	6	2	3	1	1	17
西城小学校	13	21	24	15	23	23	119
美古登小学校	20	6	16	10	5	14	71
小奴可小学校	8	10	6	3	3	13	43
八幡小学校	5	3	7	2	7	5	29
栗田小学校	2	7	1	5	4	2	21
東城小学校	48	35	41	46	46	47	263
口南小学校	12	10	6	9	6	15	58
口北小学校	5	6	4	5	9	6	35
高野小学校	13	14	20	15	14	12	88
比和小学校	3	9	10	7	13	7	49
総領小学校	11	8	10	11	14	18	72
小計	293	272	298	267	293	297	1,720
庄原中学校	157	126	158				441
西城中学校	14	28	25				67
東城中学校	64	74	60				198
口南中学校	15	19	17				51
高野中学校	21	13	17				51
比和中学校	7	10	17				34
総領中学校	15	18	10				43
小計	293	288	304				885
総合計							2,605

生の松浦正樹くんが「永末小学校ではハッピー菜園という畑で、みんながジャガイモやサツマイモを育てたり、料理をしたりします。自分たちで育てた野菜はおいしいです。みんな仲良く頑張りましょう」と言葉を述べ、その後、全員で歓迎の歌「さんぽ」を歌い、入学を歓迎しました。
本年度、本市の小学校19校に入学した新1年生は293人、中学校7校も293人でした。

比和支所

地学分館の資料にスポットライト
ドイツの博士がクジラ研究のため来館

ドイツの自然史ベルリン博物館のオリバー・ハンブ博士が3月24日・25日、研究資料収集のため比和自然科学博物館を訪れました。
同博士はヒゲクジラの進化を研究するプロジェクトを進めており、約60種といわれるクジラの化石資料を集めるため、世界各国を巡っています。比和自然科学博物館にはクジラの耳骨(じこつ)を求めて訪れました。



研究に訪れたオリバー・ハンブ博士 (左端)

同博士は「耳骨は、ヒゲクジラの聴覚の進化過程を研究するのにとても貴重な資料になる。世界でも未研究の分野だが、海の生物の生態を知る海洋研究にもつながる大きな研究材料でもある。比和自然科学博物館は、こうした世界的にも貴重な資料の宝庫で、数多く、保存状態もとてもいい。この資料が重要な役割を果たすだろう」と期待を寄せていました。
なお、地学分館の来館者が、オリバー・ハンブ博士で4千人目となりました。

商工観光課

人々が魅せられる「観光地・庄原」へ
庄原市観光ポスター作成

市商工観光課は、庄原市の魅力を広くPRするための新しい観光ポスター(3種類)を作成しました。
このポスターは、「観る、魅せる。Show原」―「ショウバラ」をコンセプトに、観光客の興味や認知度の高い「国営備北丘陵公園」、「帝釈峽・雄橋」、「ほたる見公園」の1枚写真を使用。庄原市が豊かなShow原(ショー)の顔を持ち、誰と行っても、それぞれの楽しみ方がある「観光地」として



帝釈峽・雄橋(東城) ほたる見公園(口和) 国営備北丘陵公園(庄原)

ての魅力を写真とキャッチコピーで伝えていきます。
庄原市のイメージを強く印象づけるために、多くの観光客を誘うため、市内外の観光施設などへ広く配布します。本ポスターの掲示にご協力いただけると、商工観光課(☎0824・73・1179)までお問い合わせください。

商工観光課

国定公園の魅力ある自然風景を切手に
「比婆道後帝釈国定公園50周年記念」
フレーム切手発売

比婆道後帝釈国定公園の指定50周年を記念したフレーム切手の販売が、4月16日から始まりました。
これは昨年度、比婆道後帝釈国定公園指定50周年記念事業実行委員会(庄原市・神石高原町・島根県奥出雲町・鳥取県日南町)が行った、フォトコンテストの入賞作品を使用。同公園の特徴ある四季折々の自然風景をPRしています。
本フレーム切手は、同公園周辺郵便局(販売期間7月16日まで)と同公園内観光拠点施設などで限定1000シート、1シート1230円(82円切



フレーム切手

手×10枚)で販売します。
本年度も、「比婆道後帝釈国定公園連携事業」として、実行委員会4市町が連携し、同公園内の拠点施設を巡るスタンプラリーなどを実施する予定です。

建設課

あの日の教訓を胸に継承を誓う
平成22年庄原豪雨災害篠堂川復旧記念碑除幕式典

平成22年に発生した庄原豪雨で大きな被害を受けた篠堂川の復旧と、砂防えん堤などの災害対策工事が完成したことを記念し3月25日、川北町篠堂地区で記念碑の除幕式が行われました。式典には地元関係者や復旧対策工事に携わった施工業者など約100人が参列。

あいさつで木山耕三市長は「市民の皆さまが、安心と幸せを感じる事ができる社会環境を整備するため、この災害の教訓を風化させることなく次世代に継承し、防災、減災の取り組みを強力に推進していきたい」と決意を述べました。



建立された復旧記念碑



Report 2 ご当地グルメで庄原をPR B-1支部大会へ庄原焼き出展

庄原焼きプロジェクトこめぼんズが、3月22、23日に府中市中心部で開催された「関西・中国・四国B-1グランプリ in 府中」に「庄原焼き」を出展しました。

大会にはゲスト団体を含め13県20団体が出展。オープン直後からテント前には長蛇の列ができるなど、2日間で約15万人もの来場者が訪れました。

庄原焼きプロジェクトこめぼんズは、2日間で総勢26人のボランティアスタッフを動員し、自慢のチームワークを発揮。庄原産のお米とポン酢ソースで仕上げた庄原焼きを多くの来場者へ振る舞いました。

庄原焼きプロジェクト連絡会議の西田学会長は「入賞に一步及ばなかったものの、庄原焼きを通じて、庄原市の魅力をPRすることができた」と話していました。



▲庄原焼きをPR!

Report 3 幸せ呼ぶ黄金の花を愛でる ためしげ福寿草まつり



3月29日・30日の2日間、東城町久代の為重地域にある福寿草自生地で「ためしげ福寿草まつり」が開催されました。

今年の自生地公開は3月2日から始まり、太陽の日差しを浴びて黄金に輝く福寿草を一目見ようと多くの人が訪れました。

まつりの会場では、地元自治会による地元産品の販売や手打ちそば、川魚の塩焼きなどのバザーがあり、参加者はのんびりと春を感じながら楽しんでいました。

▲黄色い花が輝く福寿草

Report 4 決意を新たに防災を誓う 庄原市消防団比和方面隊放水式

庄原市消防団比和方面隊放水式が4月6日、比和中学校駐車場で開催されました。

この放水式は、消防団員の士気高揚を図るとともに、消防活動に対する住民の認識と信頼を深め、防火思想の関心を高めることを目標に毎年行われています。

この日は、時折強い風と雪が降る寒い日でしたが、梅津孝晴方面隊長以下60人の団員が参加。式典、観閲の後、比和川に架かる学校橋から、小型ポンプ4台を用い5本のホースで一斉に放水。赤や青などカラフルで鮮やかな放水に、見学に訪れた住民からも拍手が沸き上がっていました。

団員らは「最近火災が続いている。住民の皆さんの期待に応えられるよう技術向上に努めたい」と決意を新たにしていました。



▲鮮やかな一斉放水

市内のイベントやまちの話題をお届けします。
身近でホットな情報をお寄せください。
情報政策課広報広聴係
☎ 0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

Report 1 おかげさまで一周年！ 道の駅たかの「雪どけまつり」1周年記念感謝祭

4月10日から13日の4日間、道の駅たかののオープン1周年を記念して、「道の駅たかの雪どけまつり」が開催され、4日間合計で県外、市内外から約30,000人が訪れました。

目玉商品として期間中数量限定で販売された「雪ん子りんご」を手にした佐伯直信さんご夫妻（広島市安佐南区）は「雪の中で冬を越したりんごの味に興味があった。味が楽しみ」と話していました。また、駅舎内の日替わり特売品コーナーや屋外ステージイベン

ト、ふれあい動物コーナー、テント屋台などにも大勢の人が集まり、各会場は終日にぎわいを見せました。

地元産にこだわった農産物の販売、地元素材を使用した加工品やレストランメニューを提供するなど、庄原市の魅力を伝える商品開発に力を入れてきた道の駅たかの。1年を通して多くのお客さんでにぎわい、来場者数、売上げともに年間目標の約2倍を達成しました。

須安道秀副駅長は「松江自動車道の開通効果や出雲

大社の大遷宮の影響が大きかった」としながらも、「もっと多くのお客さんに喜んでいただけるよう、さらに魅力のある道の駅たかのにしていきたい」と決意を新たにしていました。



▲ミニ動物園



▲ゆるキャラにはしゃぐ子どもたち



▲雪ん子りんご



▲大盛況の餅まき



Report 8 みんな笑顔でお・も・て・な・し 第15回しあわせ館まつり



▲みんなが主役！ファッションショー

「第15回しあわせ館まつり」が4月20日、西城町保健福祉総合センターで行われ、およそ350人の来場者でにぎわいました。

「しあわせ館！古いも若きもお・も・て・な・し！」をテーマに、西城町の各種団体が、ステージ発表や手作り作品などを展示・販売しました。

メインイベントの“みんな主役！ファッションショー”には小さな子どもからお年寄りまでが参加。町内から集めた思い出の衣装を身にまとい、場内を沸かせました。

今回は、しあわせ館の活動に長年貢献した9人の方

を表彰するボランティア表彰が行われたほか、ラフターヨガ、血液さらさら体操といった来場者と一体となって楽しめる全員参加型のステージが行われました。また、八銚自治振興区が初めて出店し、「血液サラサラたまねぎスープ」を販売しました。

ラフターヨガの講師としても出演した小谷勝行実行委員長は「1年を通じたしあわせ館の取り組みや地域とのつながりがあって、今日のしあわせ館まつり開催となった。来場者と一体となって作り出す華やかさや楽しさ、楽しさから“しあわせ館らしさ”を感じられた」と熱く語っていました。



▲ラフターヨガでみんな笑顔

Report 9 飲酒運転をしない、させない、許さない！ 峰田自治振興区が飲酒運転撲滅看板とのぼりを設置

峰田自治振興区は飲酒運転の撲滅を誓い、飲酒運転撲滅看板とのぼりを設置しました。そのお披露目となる除幕セレモニーが4月7日、設置されている峰田保育所で開催されました。

セレモニーには自治振興区住民や警察関係者など約30人が参加。

須澤軍治区長はセレモニーで「お酒は飲み方しだいで恐ろしい魔物になります。今日を機にお酒を飲むときには車のキーをハンドルキーパーに預け、お酒の魔物に誘われないように誓い合いましょう！」と呼びかけました。

セレモニーの後、除幕した看板を参加者で囲み「飲酒運転をしない・させない・許さない」という誓いを新たにしました。

峰田自治振興区では2月中旬から飲酒運転撲滅運動の重要性

について話し合いを重ね、構成する全自治会・班で「ハンドルキーパー運動」に参加することを決定。これを啓発するため、看板とのぼりを製作しました。作製された10本ののぼりは、区域内で開催されるイベントなどで掲示して、啓発に活用されます。



▲みんなで飲酒運転STOP宣言

Report 5 手作り作品がズラリ くちわ旧暦ひなまつり

口和自治振興区女性部が主催する「くちわ旧暦ひなまつり」が3月30日～4月5日までの期間、口和自治振興センターで開催されました。

口和で古くから行われていた「旧暦ひなまつり」を再現したこの催しは、平成20年に復活して以来続く行事で、ひな人形のほかにも手芸サークルや町内の保育園児が出品した絵手紙や短歌、俳句などたくさんの作品が並び、来場者の目を楽しませました。

3月30日に行われた一日だけの限定イベントでは、常定自治会特製の「ひなまつりポン菓子」が振る舞われ、ミニコンサートや絵本の朗読、ひな人形作りなどを楽しむ親子連れでにぎわいました。



▲ひな人形作りを楽しむ来場者

Report 6 古いまちなみ風情を感じてのんびり散策 東城まちなみ春まつり



▲三楽荘で行われた創作人形展

4月2日から6日までの5日間、夢街道ルネサンス認定地区「街道東城路」の約600mの区間で、各家に伝わるひな飾りや手作りの作品が並ぶ「東城まちなみ春まつり」が開催されました。

期間中には市街地の桜も満開となり、うらかな春日和のなか、のんびりと散策する人たちでにぎわいました。

三楽荘では創作人形展が開催され、昔の子どもたちが遊ぶ様子や、浦島太郎やかぐや姫など昔ばなしのワンスーンを再現した人形たちに、訪れた人たちは感動していました。

土日には、東城高校と東城中学校の生徒たちがボランティアガイドを行い、来訪者たちをまちなみへ案内していました。

Report 7 長年の手入れで花が咲く カタクリの自生地公開

総領町亀谷段畑の土谷友幸さんの敷地で4月上旬から中旬にわたり、「カタクリの花」の公開が行われました。

カタクリの花は、約5センチの薄紫色をした花びらで、晴れた日の午後、6枚の花びらが太陽の光を浴びるように反って咲きます。

公開中は、写真撮影や観賞のために、関西や九州など多方面から人が訪れています。

30年間、自生地の草刈や周辺整備を続けている土谷さんは「現在周辺は過疎化が進み、人が来ることがなくなっている。カタクリの花を見に来てくださる限り、そして体力が続く限り自生地の公開を続けていきたい」と話していました。



▲カタクリの花を見物する人

生活相談

身体障害者補装具判定会

「肢体」5月15日(木)
受付 13時～14時
ところ 広島県三次庁舎第3庁舎2階
三次市十日市東4・6・1

※1週間前までに社会福祉課
障害者福祉係へ予約を。
☎0824・73・1210

定期巡回児童相談

広島県北部こども家庭セン
ターが子育てに関する相談に
応じます。

●庄原地域
とき 5月15日(木)・6月19日(木)
10時～15時

ところ 庄原市ふれあいセンター
※1週間前までに児童福祉課
あんしん支援係へ予約を。
☎0824・73・0051

●東城地域

とき 5月23日(金)・6月27日(金)
10時～15時

ところ 東城支所
※1週間前までに東城支所市
民生活室へ予約を。

☎08477・2・5131

健康相談

広島県北部保健所(三次市
十日市東)で実施する健康相
談です。事前に電話で予約
ください。秘密は厳守します。

○心の健康相談
ストレス、うつ病などの心
の健康に不安のある方やその
家族からの相談に応じます。
とき 5月20日(火)13時～14時

○エイズ検査・相談

検査は無料・匿名で受けら
れます。結果はその日にお知
らせできます。相談は随時受
け付けています。

とき 6月11日(水)
13時～14時30分

申し込み・問い合わせ
広島県北部保健所保健課
☎0824・63・5181

人権相談

各地域で人権擁護委員が相
談に応じます。

●庄原地域
とき 5月20日(火)・6月3日(火)
13時30分～16時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター

●西城地域
とき 6月12日(木)
13時30分～16時30分

ところ 西城自治振興センター

●東城地域
とき 6月5日(木)
13時30分～15時30分

ところ 東城ふれあいセンター
●口和地域
とき 6月5日(木)
13時30分～16時

ところ

口和自治振興センター
●高野地域
とき 6月10日(火)
13時～15時

ところ 高野支所

●比和地域
とき 6月6日(金)
13時30分～15時30分

ところ 比和自治振興センター

●総領地域
とき 5月14日(木)・6月11日(木)
9時～11時

ところ 総領健康福祉センター

問い合わせ
三次人権擁護委員協議会
☎0824・62・2572

行政相談委員にご相談ください

行政相談委員は、国や特殊法人などの業務に関する相談を受け、相談者に必要な助言をして、行政評価局や関係行政機関などに苦情や要望を連絡し、解決の促進を図る有識者です。総務大臣の委嘱を受け、2年以内の任期で活動しています。

行政相談委員への相談は無料で行われ、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

各地区の行政相談委員と定期相談日、受付時間、相談場所は次のとおりです。

Table with columns: 地区, 氏名, 相談委員連絡先, 定期相談日・時間, 定期相談場所

※都合により日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。
※定期相談日以外でも相談をお受けしますが、その場合は事前に行政相談委員へご連絡ください。

境界トラブル面談

広島県土地家屋調査士会が
行う無料の境界トラブル面談
です。事前に電話でご予約く
ださい。秘密は厳守します。

とき 毎週水曜日
(祝日・夏季・年末年始は除く)
①13時30分～②15時30分

ところ 広島県土地家屋調査士会
(広島市東区二葉の里一丁目
2番44号)

問い合わせ 境界問題相談セ
ンターひろしま
☎082・506・1171

催し

2014健康福祉まつり

「笑顔あつまれ!」げんき
と「やすらぎ」のまじりしよ
うばら」をテーマに今年も健康
福祉まつりを開催します。

屋外会場では、市民団体に
よる元気いっぱいのレストラン
発表や、おいしい飲食店パ
ザーでにぎわいます。屋内会
場も各種展示・パザーや健康
チェックコーナーなど盛りだ
くさん!

会場内では献血も実施しま
すので、ご協力ください。

家族の健康と福祉について

みんなで一緒に考えてみま
せなか。お誘い合つてご来場く
ださい。

当日は会場付近に、ひまわ
りバスの臨時バス停を設けま
すのでご利用ください。

とき 5月18日(日)
9時～14時30分

ところ 庄原市総合体育館、
庄原市保健福祉センターほか

問い合わせ 保健医療課国保年金係
☎0824・73・1158

比婆山山開き

古事記の里の夏を告げる比
婆山山開きです。

夏登山の安全祈願神事や田
植え踊り、西城川太鼓などの
イベント、会場では特産品の
販売や比婆牛のバーベキュー
も楽しめます。

とき 5月25日(日)11時～
ところ 竜王山駐車場(キャ
ンプ場入口)

問い合わせ 西城町観光協会
☎0824・82・2727

第44回吾妻山山開き

夏登山の安全を祈願する神

●西城地域
とき 6月12日(木)
13時30分～16時30分

ところ 西城自治振興センター

●東城地域
とき 6月5日(木)
13時30分～15時30分

ところ 東城ふれあいセンター
●口和地域
とき 6月5日(木)
13時30分～16時

ところ 口和自治振興センター
●高野地域
とき 6月10日(火)
13時～15時

ところ 高野支所
●比和地域
とき 6月6日(金)
13時30分～15時30分

ところ 比和自治振興センター
●総領地域
とき 5月14日(木)・6月11日(木)
9時～11時

第10回中学生による英語スピーチ大会

庄原ロータリークラブ・
しようばら国際交流協会など
が主催する、英語スピーチ大
会が開催されます。

市内の中学生が英語で意見
発表をしますので、ぜひ多く
皆さんのご来場をお待ちして
います。

とき 6月8日(日)
13時30分～15時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター

問い合わせ 教育指導課指導係
☎0824・73・1184

第19回庄原市小学校陸上競技記録会

市内19校の小学4～6年生
が参加し、1000m、80m
ハードル、800m、走幅跳、
400mリレーで記録に挑戦
します。第39回広島県体育
大会陸上競技の部の予選会も
兼ねています。一生懸命に競
技する選手へ声援をお願いします。

とき 6月21日(土)
9時30分(開会予定)

ところ 庄原市上野総合公園
陸上競技場

問い合わせ 教育指導課指導係
☎0824・73・1184

減塩サミット in 広島2014

広島市で初開催の減塩サ
ミットは、子どもたちとの
国の未来のために、県民、医
療関係者、栄養士、食品業界、
行政が一体となり、本気で減
塩を考え、実行する「ための
機会と情報を提供することを
目的としています。

減塩に関する料理の実演、
食材・加工食品の展示・即売、
減塩低カロリー料理屋台、減
塩や食生活の改善に関する
トークショーなど楽しく体験

とき 5月24日(土)・25日(日)
ところ 旧広島市民球場跡地

問い合わせ 減塩サミット in
広島2014運営事務局
☎082・297・5022

保健医療課健康推進係
☎0824・73・1255

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?
あなたの不安な気持ちをお話ください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 【月～金9時～17時(年末年始・祝日除く)】



岩崎宏美ピアノ・ソングス with 国府弘子 スペシャルコンサート

とき 6月28日(土)
開演 17時(開場16時30分~)
出演 岩崎宏美・国府弘子(ピアノ)
入場料 全席指定5,500円(税込)
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※要予約の託児サービス(無料)をご利用ください。
ところ 庄原市民会館
演奏予定曲目
「聖母たちのララバイ」「思秋期」「万華鏡」など
チケット販売所
庄原市民会館、食彩館ゆめさくら、ジョイフル、
ザ・ビッグ庄原店 ほか
※市民会館での購入に限り友の会会員の方は10%割引
問い合わせ
NPO法人庄原市芸術文化センター ☎0824-72-4242
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188



■来年デビュー40周年を迎える「岩崎宏美」。新たな挑戦！
来年40周年を迎える岩崎宏美が、プライベートでも交流のある国府弘子と初共演。それぞれの音楽感やプライベートトークを織り交ぜながら、国府弘子のアプローチで岩崎宏美の名曲の数々をお送りします。強さと優しさを兼ね備えた2人による期間限定のスペシャルコンサートです。

4年に1度の現地公開

国指定重要無形民俗文化財 「塩原の大山供養田植」

塩原の大山供養田植は、不慮の死にあった牛馬の霊を供養するとともに、現在飼育している牛馬の安全と五穀豊穡・家内安全を祈念する大規模な祭りです。

東城町の塩原・内堀・栗田にまたがる多飯が辻山の大神社は古くから大山信仰の中心となっており、大仙祭りがにぎやかに行われていました。

田植おどり、供養行事、しろかき、太鼓田植、お札納めの5つの行事で構成されています。4年に一度の貴重な機会にぜひご覧ください。



とき 5月25日(日) 11時~
ところ 東城町塩原(石神社前)
問い合わせ
小奴可地区芸能保存会(事務局)
☎08477-5-0806
東城教育室
☎08477-2-5221

募 集

庄原市成人式 実行委員募集

市は、8月15日(金)10時から庄原市民会館で開催する「庄原市成人式」の企画・運営を一緒に実行委員を募集します。成人式対象者で、成人式の企画・運営に関心があり、実行委員会に参加できる人をお待ちしています。お気軽にご参加ください。

対象者

平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれ、市内在住または市外に住む庄原市出身の人。

問い合わせ

生涯学習課社会教育係
☎0824-73-1188
Eメール syogai-syakai@city.shobara.hiroshima.jp

その他

乳幼児等医療費助成の対象年齢を拡大します

市は乳幼児等医療費助成の対象者を、市内に住所を有する0歳児から12歳(小学6年生相当)までとしていましたが、8月1日から15歳(中学3年生相当)まで拡大します。

新たに助成対象年齢となる子どもがいる保護者の方には、5月下旬に直接受給者資格申請書などをお送りします。

問い合わせ

保健医療課医療予防係
☎0824-73-1155
または各支所市民生活室

農業用施設の維持管理記録を整理しましょう

日頃から、農業用施設(農道・水路・ため池など)の適正な維持管理に努めることはもちろんですが、万一災害が発生した場合に備えて、農業用施設の維持管理記録の整理をお願いします。

国から農業用施設の災害認定を受けるためには、施設の適正な維持管理と点検記録簿の整理に加え、維持管理作業写真が必要となります。

これらの資料がすべて整理されていないと、国の災害査定時に採択されないことがあります。点検記録簿の参考様式は、農村整備課または各支所環境建設室・産業建設室にあります。また、市のホームページからダウンロードできます。

問い合わせ

環境建設課
☎0824-73-1258

水道週間

6月1日~7日の一週間、「おいしいな だいたいなお水 ごくごくり」をスローガンに、全国一斉に第56回水道週間が実施されます。

この運動は、市民の皆さんに水道の現状や課題について

無効になります。換金もできません。
使用方法と注意点
・商品券は、発行する商工会議所、商工会ごとの地域内のみで使用できます。
・加盟店が取り扱う商品およびサービスなどに限りません。
・商品券の現金化はできません。
・つり銭は出しません。
※この商品券では購入・利用できないものもあります。詳しくは左記に問い合わせください。
問い合わせ
庄原商工会議所
☎0824-72-2121
備北商工会
☎0824-82-2904
東城町商工会
☎08477-2-0525
商工観光課商工振興係
☎0824-73-1178

理解と関心を高めていただき、地震などの災害対策の推進と生活環境の改善を図るとともに、今後の水道事業のさらなる発展に貢献することを目的としています。
水の大切さをはじめ、私たちの日常生活に欠かせない「安全でおいしい水」をお届けする、水源から蛇口までの「水道」について考えてみましょう。
問い合わせ 水道課庶務係
☎0824-73-1258

「庄原いちばん」ロゴマーク、クピンバッジ販売終了!

「庄原いちばん」ロゴマーク、クピンバッジの販売は4月末で終了しました。このクピンバッジはオール庄原で庄原市をPRする取り組みの一つとして作製し、2月から500個限定で販売していましたが、ご好評いただき完売しました。ご購入いただいた市民の皆さんありがとうございました。引き続き市のPRをよろしくお願ひします。

問い合わせ

情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159

農村整備課耕地係
☎0824-73-1136

庄原市地域振興商品券を発行します

長引く不況などによって、年々市内事業者数が減少しています。この現状に歯止めをかけるため、庄原商工会議所、備北商工会、東城商工会と市が連携し、「庄原市地域振興商品券」を発行します。

この商品券は7%のプレミアム(金額)を付加したもので、市内の商工会議所と商工会の加盟店で使用できます。お住まいの地域の商工会議所と商工会がそれぞれ定める「販売所」で5月20日から販売を開始します。

販売内容

1セット1万円(市民限定)
※500円の商品券21枚と200円券1枚の1セット(1万700円分)です。
※商品券はセット販売のみで、1人1セット限りです。

販売期間

5月20日(火)~8月29日(金)
※予定販売枚数に到達次第、締め切ります。
使用期間
5月20日(火)~8月31日(日)
※有効期限を過ぎた商品券は

一人でも悩まないで 必ず相談してください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等
- 詳しくはホームページに書いています。

司法書士 飯田 一生 庄原 司法書士

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (広島司法書士会所属)
(司法書士登録番号028号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 / ルナシユB2階 TEL.0824-72-2315 (要予約)

自動車税は 6月2日までに納めましょう

- 納税は安全・便利な口座振替で!
- 電子納付・コンビニ納付もできます

自動車税に関する問い合わせ
広島県北部県税事務所
☎0824-63-5181(内線3133・3134・3135)

備北公園 「春まつり 2014」

～言葉にできない色がある～

開催中！5月11日(日)まで

国営備北丘陵公園だより



備北公園管理センター
☎ 0824-72-7000 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

古代から伝わる製鉄技法を再現するイベント「古代たたら鉄づくり体験」を開催します。今年で20回目となるこの体験イベントは、さとやま古代たたら倶楽部の皆さんをはじめ、各地からの参加者と共に

古代たたら鉄づくり体験

古代から伝わる製鉄技法を再現するイベント「古代たたら鉄づくり体験」を開催します。今年で20回目となるこの体験イベントは、さとやま古代たたら倶楽部の皆さんをはじめ、各地からの参加者と共に

花の見頃が続いています！

花の広場では春の花が咲き続けています。ピオラ、アイスランドポピー、シャレーポピーなどをご覧になれます。また、湖畔ピクニック広場に広がる「ネモフィラ」の「青いじゅうたん」が登場！淡いブルーの花が愛らしい、ネモフィラが丘いっぱい広がる花景色をお楽しみください。(第2駐車場から徒歩3分)



展望台から望む花の広場

真つ赤に焼けた鉄の塊を生み出す一連の工程を行います。ご来園のお客さまも、炉の中に風を送る「ふいご体験」や迫力の「ケラ出し」をご覧ください。とき 5月10日(土)・11日(日) ひばの里古代たたら工房

その他イベント

●春神楽上演
とき 5月10日(土)・11日(日) 11時～15時
●初夏の花物語
ポピー・ラークスパー・ア

ジサイなど園内各所で初夏の花々が咲き誇り、期間中はポピーからアジサイへと続く花のリレーを楽しめます。とき 5月13日(火)～6月29日(日) 9時30分～17時(月曜休園日、入園は16時まで) 【公園でリフレッシュ！】 また、この時期は公園で1日ゆっくり過ごすのに最も適した時期です。自然の中でのサイクリングや、グラウンド・ゴルフなどのスポーツも花と合わせてお楽しみください。 【サイクリング】 ○貸自転車(2時間) 大人 260円、子ども 100円 ※自転車を持ち込みも可能(補助輪付は不可) 【グラウンド・ゴルフ】 ○コース使用料 100円 ○クラブ・ボール貸出料 100円(保証金500円) ※保証金は用具返却時にお返しします。 ※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

広告 ◆ 住友不動産の「新築そっくりさん」

「古民家再生」住友不動産には、技がある。

寒い、暗い、弱い。古民家の抱える問題は、場所によっても年代によってもバラバラです。それぞれの古民家に対して正しい解決法を導き出せるのは、豊富な経験と実績に他なりません。お客様の古民家のお困りごと、まずは

建物調査から始めましょう。 ☎0120-093-395 ☎082-532-1326

新築そっくりさん 広島事業所 〒733-0013 広島市西区横川新町6-8 西区民センター1F

中国大会
中四国学生アイスホッケー春大会
志内市

全国大会
ジュニアオリンピックカップ2014
(3月27日～30日)北海道
男子スラローム・ジャイアントスラローム
小田 愛斗(比和中2年)

「尾道松江線」沿線PRホームページを開設しました

庄原市など沿線9市町などで構成する中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会は、「尾道松江線」沿線をPRするホームページを開設しました。

このホームページは、財団法人自治総合センターの宝くじの売上金の一部を活用したコミュニティ助成事業を活用して作成しています。

ホームページアドレス
<http://www.ono-matsu.jp/>
問い合わせ
企画課政策推進係
☎ 0824-73-1112

県大会
広島県なぎなた選手権大会
(3月21日・広島グリーンアリーナ)

●基本の部
4位 久保 允治(西城小2年)
●小学校高学年の部
準優勝 稲里 孝美(西城小5年)
上員 真帆(西城小5年)
第3位 麻田 瑞貴(西城小5年)

(3月5日～23日・島根県出雲市)

●優優勝
瀧口 智則
(島根大学2年・峰田町)
【島根大学男子アイスホッケー部】

●中学生の部
第3位 久保 寛明(西城中3年)
●成年男子の部
第4位 久保 寛明(西城中3年)
●成年女子の部
準優勝 田頭 美香(西城町)
第4位 足立 朱穂(濁川町)

吹田 真奈(西城なぎなたこうじゅ会)
●中学生の部
準優勝 久保 寛明(西城中3年)
●成年の部
準優勝 足立 朱穂(川北町)
木村 辰也(西城町)
第3位 田頭 美香(西城町)
試合競技
●小学校高学年の部
優勝 吹田 真奈(西城なぎなたこうじゅ会)
第3位 久保 寛明(西城中3年)
●成年男子の部
第4位 木村 辰也(西城町)
準優勝 田頭 美香(西城なぎなたこうじゅ会)
第4位 足立 朱穂(濁川町)

※該当する方の情報は情報政策課広報広聴係 ☎0824・73・1159 までお寄せください。

火災に注意しましょう！

今年に入り、市内で建物火災が7件発生(4月15日現在)。昨年同時期と比べて4件増加しています。季節的にも空気が乾燥し、強い風が吹くなど火災が発生しやすい時期ですので、一人一人が火災予防を心がけ、火災のない庄原市を目指しましょう。

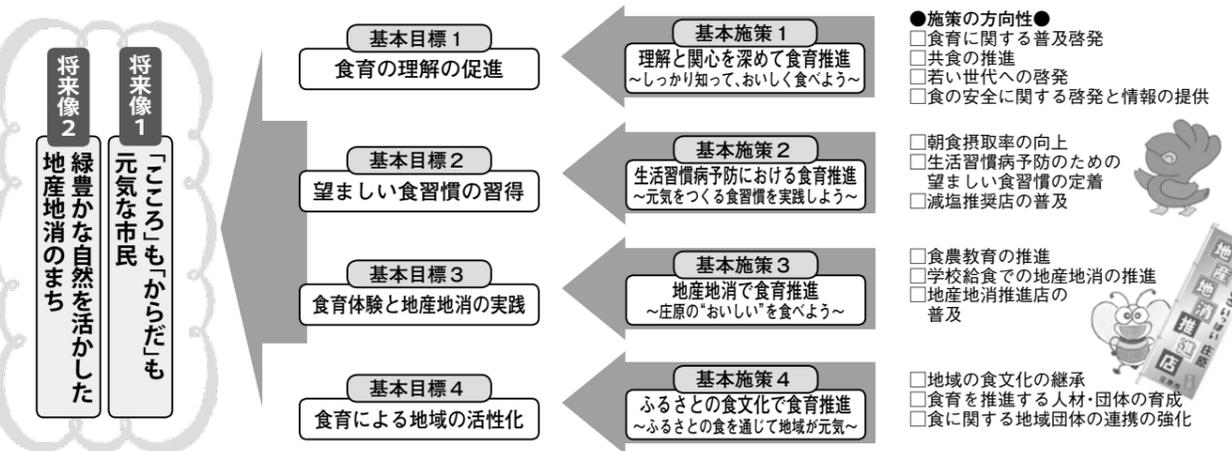
- 1 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない。
- 3 調理中はコンロのそばを離れない。
- 4 風の強いときは焚き火やあぜ焼きをしない。
- 5 子どもにはマッチやライターで遊ばせない。
- 6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- 7 ストープには燃えやすい物を近づけない。

● 危機管理課 ☎0824-73-1206 ●

食育コーナー 保健医療課 ☎0824-73-1255

庄原市食育推進計画(第2次)を策定しました②

食育推進の将来像を実現するため、次の4つの基本的な目標と施策を柱に、食育を推進していきます。



人の動き 平成26年3月末現在

住民基本台帳登録人口 人口 38,612人 (前年比-609人) 男 18,285人 (前年比-243人) 女 20,327人 (前年比-366人) 世帯数 15,894世帯 (前年比-52世帯) [うち外国人] 人口 283人 (前年比-5人)

市税・水道料金・下水道使用料 納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。 ●税務課収納係 ☎0824-73-1145 ●下水道課管理係 ☎0824-73-1175 ●水道課業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

「庭を見てもらうのはいいけど、家の中に黙って入り込まれたり、荒らされたりしないか...」。さとやまオープンガーデンを始める際に、こうした安全面の不安もあったといいます。しかし、しょうばら花会議の皆さんと同様、訪れる方も花好きの方ばかり。荒らされるどころか庭をほめられ、応援団にもなってくれるそうで、心配されたようなことはほとんど無いそうです。「花が好きなのに悪い人はいないというのが実証された」とは佐藤理事長の談。このオープンガーデンを訪れた人が庭の素晴らしさに感動し、以来交流が生まれ、手紙をやり取りし、毎年のように訪れる方もいて、庄原のファン増に大きな役割を果たしています。私もこの取材で偶然居合わせた松江市のご夫妻からお手紙をいただき、うれしくて忘れられない出来事になっています。こうした温かい気持ちになる取り組みが身近にあることを、市民の1人として誇りに思います。 ㊟

犬・猫の引き取り 環境政策課 ☎0824-72-1398

5月・6月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。手続きには認印が必要ですので、持参してください。

	引き取り日	時間	場所
庄原地域	毎月第2・4水曜日 5月14日・28日	9:00~9:30	市役所車庫
東城地域	6月11日・25日	10:40~11:10	東城支所 正面駐車場

※飼い犬・猫の引き取り(有料)を希望する方は、必ず事前に広島県動物愛護センター(☎0848-86-6511)に連絡し、承諾を得てください。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 6月 ★出店者募集中! あなたのお店を開こう。 ★毎月20日が出店申込締め切りです。 ★申し込みは交流サロンラッキー ☎0824-72-0075 まで と き 6月9日(月) 9時~13時 ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印) 詳しくはHPで http://kunchi-ichi.main.jp

献血のご案内 保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。昨年度から400ml 献血限定で実施しています。 皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
5月18日(日)	市保健福祉センター	9時30分~11時30分 12時30分~14時
5月20日(火)	広島県農業技術大学校 土井木工(株)庄原工場	10時~12時 14時~15時30分

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005 開館: 9時~17時 (年末年始休館)

新種 ヒバキンポウゲ



吾妻山はその昔ブナの原生林でしたが、砂鉄生産のために炭に焼かれ、そのあとに和牛が放牧されたため芝草原になりました。和牛は本能でどの草が毒草かをかぎ分けることができるので、毒草のキンポウゲは食べられずに残り、20年前頃までは毎年初夏になると草原一面が黄色く彩られていました。しかし、放牧されなくなった今は草刈をして芝生を管理しているため、キンポウゲはあまり見られなくなりました。 吾妻山のキンポウゲは、「ウマノアシガタ」という田の畦でも普通に見られる種類で、山頂付近にあるものは「とても小さい」というのが特徴で、それは標高の高いところだから小さいのだろうと思われていました。ところが、平成24年12月に発刊された学術誌「植物研究雑誌」で、比婆連山の山頂付近で採取されたキンポウゲが新種として発表(国立科学博物館・門田裕一博士)され、「ヒバキンポウゲ」と名づけられたのです。 これを受け、平成25年5月、吾妻山の山頂付近で採取した標本を門田博士に送りました。その結果、「ヒバキンポウゲ」であると認定されました。 「ヒバキンポウゲ」は、玄武岩の地質の部分に生えるのが特徴で、当館にある標本では高さが15cmくらいしかないとても小さな草で、花もとても小型です。 比婆連山や吾妻山は180万年前頃の火山活動によってできた山で、多くの部分に玄武岩の露出が見られます。そのようなところにあるキンポウゲは「ヒバキンポウゲ」の可能性が高いのです。 身近なところで今でも新種が発見されるのは驚きですね。 比婆連山や吾妻山に登れば、キンポウゲにぜひ注目してください。

ロビーコンサート 生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 5月26日(月) 12時15分~55分 ところ 市役所1階市民ホール 出演者 巳之口あかね(サクソ)・沢本 雪絵(ピアノ) 曲 目 ハンガリー舞曲第5番、メヌエット ほか ▶巳之口あかね...吹奏楽部の入部をきっかけに、15歳でサクソスを始める。三良坂中学校、日彰館高校を経てエリザベト音楽大学器楽学科サクソコース卒業。同大学大学院修了。現在、ソロ・カルテット・ビッグバンドなどで演奏活動中。サクソ教室 s u i など多数の教室で講師を務める。 ▶沢本雪絵...幼少からエレキトーンとピアノを学び、さまざまなコンサートに出演。エリザベト音楽大学音楽学部音楽教育コース卒業。卒業後、青年海外協力隊として南米パラグアイで2年間過ごし、現地の小・中学校で音楽の授業を行う。帰国後ヤマハ音楽教室システム講師となる。

市民ギャラリー「アート多愛夢」 情報BOX (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

第6回里呼織工房展

と き 6月8日(日)~10日(火)10時~16時 圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453 商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178 ※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

訂正とお詫び 4月号でお知らせしました、「庄原ときめきポストカード&つぶやき写真と和み画3人展」の開催日に誤りがありました。次のおり訂正しお詫びいたします。(誤) 5月8日(木)~10日(土) (正) 5月8日(木)~12日(月)

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

5月・6月のイベント情報

- ▶ゆめさくら講座 ○かずら教室 「かずらの取っ手付中かご(朝の部)」 「かずらのミニ梯子のオブジェ(昼の部)」 と き 5月23日(金) 朝の部 9時30分~12時 昼の部 13時30分~16時 参加費 朝の部1,800円、昼の部1,300円 定員 各15人 ○草木染め教室~大きな布を染めてみよう~ と き 6月16日(月) 朝の部 9時~12時 昼の部 13時30分~15時30分 参加費 4,900円 定員 各10人

- ▶展示・その他 ○三村青楓 山野草展示販売&ミニ教室(デッキにて) と き 5月23日(金)~25日(日) ○細密画展(自然を見つめよう会:交流ホール) と き 5月24日(土)~31日(土) ○里山体験(かずら教室:橋井輝男) と き 6月11日(水) 13時~15時30分 ○お茶会(庄原茶道連盟) と き 6月7日(土)

休日診療のご案内

5・6月の休日診療については、次のとおりです。 ●庄原市休日診療センター 診療日: 日曜・祝日・年末年始 圃診療日 ☎0824-72-9900 診療日以外 ☎0824-73-1155(保健医療課) ●東城地域

5月11日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
18日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
25日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
6月 1日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
8日(日)	東城病院	☎08477-2-2150

しょうばら 百景

SHOBARA
HYAKKEI

Vol.48

本村町の花桃



(平成 25 年 4 月 28 日撮影)

春は野山が花で彩られて、とてもきれいですよね。特に私がお勧めしたいのが、本村町のケン王国の「花桃」です。

この時期になると、鮮やかな紅色の桃の花が咲き、普段何気なく通っている道も、何だか得した気分になります。

例年4月中旬くらいまでが見頃のようなので、皆さんもぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

本郷 幸江（東城町）

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール
kohoh@city.shobara.hiroshima.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！

フレスタ庄原店

登録第32号店

所 西本町二丁目 19-1
☎ 0824-72-5233
営 9時～21時30分
休 1月1日のみ
HP <http://www.fresta.co.jp>

取り扱う市内産食材
野菜、米、豆腐、麺、しょうゆ、清酒

▶▶▶ 店長の玖田伸司さんに聞きました。

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？

本店は広島市内のスーパーですが、店ごとに取り組んでいる“地産地消”がより具体的に表現できるといったので登録しました。

お店の推進店としてのこだわりは？

生産者の方と販売担当者の情報交換を常に行い、お客様のニーズに答えています。豆腐や麺のコーナーでは品切れのない

ように対応しています。伝統の味が受け継がれている“地酒”コーナーもいろいろな種類を取り揃えています。

皆さんへ一言

当店では、地産地消として地元産の商品を優先的に取り組んでいます。

お客様第一で従業員一同「全力」でおもてなしできるよう心掛け、皆さまのご利用をお待ちしております。



▲地元産野菜



▲品揃え豊富な地酒コーナー

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係（☎ 0824-73-1255）まで。